



ウクライナ侵攻から3年の祈り

— ウクライナ、ガザ、戦火で虐げられ亡くなった人々のために —

2025年

2/24

振替休日

追悼の祈り—正教会の伝統を含めた形式で

[ウクライナ語・日本語]

13:30~14:30

於 カトリック元寺小路教会 聖堂

〒980-0014 仙台市青葉区本町1-2-12

(*駐車場は使用できません:公共交通機関でお越し下さい)



2月24日は、ウクライナへの侵攻が始まった日です。

傷つけられたウクライナの子どもたち、障がい者たち、若い母親、老人、

そして今なお人のいのちが亡くなり、生き残った人々も心身に大きな傷を受けて生きています。

他方で、中近東のガザ地区でも、無差別で非人道的な攻撃で、多くの人々が亡くなりました。

これらの戦禍で亡くなった方々の追悼の祈りをささげます。

講演会

イリーナ・ホンチャロヴァさん (ウクライナ避難者、石巻市在住) 講演会

同日

15:00~16:00

会場 同上

講師は、ウクライナ侵攻後にウクライナ北部チェルニヒウから母親と共に、石巻市に避難したイリーナさん。

(T.H.シェフチェンコ記念チェルニヒウ・コレギウム国立大学卒業、元教師)

故郷を離れて3年間、日本から故郷ウクライナをみてきた彼女の証言に耳を傾けます。

[参加申し込みはこちらから➡](#)

